

**INS メイト G100 バージョンアップにともなう  
参考情報の追加・変更について**

2002 年 4 月

**【ご案内】**

このたびは、INS メイト G100 をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

本紙は、INS メイト G100 のファームウェア Version1.00 から Version1.10 へのバージョンアップにおける参考情報の主な変更ページと新規追加ページを抜粋したものです。バージョンアップ機能をご利用の際に、お手元の INS メイト G100 参考情報とあわせてご参照下さい。

- 対応機種 : INS メイト G100
- 著作権者 : NTT 東日本 / NTT 西日本
- 対象ユーザ : INS メイト G100 Version1.00 をご使用のお客様
- 転載条件 : 転載禁止

**【追加 / 変更対応表】**

追加/ 変更	Ver1.00 の対象ページ	
追加	なし	10 頁の後ろ に追加挿入
追加	なし	第 3 章とし て追加挿入
変更	第 4 章 『設定記入シート』	56 ~ 66

本紙の 対応ページ	追加/変更概要
11 ~ 21	WindowsXP でのダイレクトモード の利用に関する設定方法
57 ~ 62	スクリプト処理機能を使った設 定方法に関する説明
73 ~ 83	リモート設定をするメールの条 件の記入欄を追加し第 5 章として 掲載

ダイレクトモードでインターネットに接続するために、接続先の設定、TCP/IPの設定を行います。

## 接続先の設定を行う

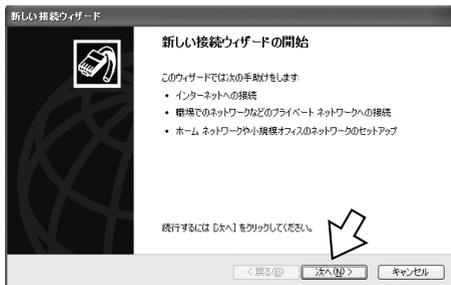
1 [スタート] ボタンをクリックし、[コントロールパネル] をクリックする。

2 [ネットワークとインターネット接続] をクリックし、[ネットワーク接続] をクリックする。

3 [ネットワークタスク] から [新しい接続を作成する] をクリックする。



4 [次へ>] をクリックする。



(次ページへ続きます)

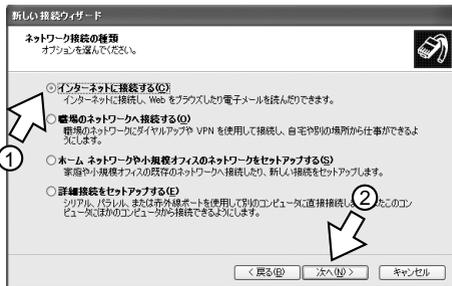


### お知らせ

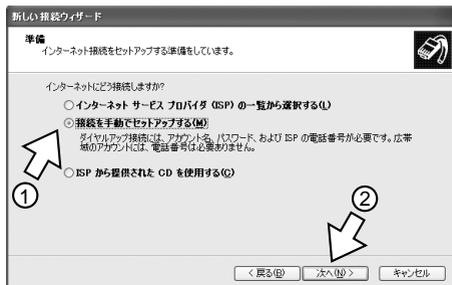
Windows® XPではコントロールパネルの表示モードに通常表示モード(カテゴリ表示モード)とクラシック表示モードがあります。この参考情報での画面では通常表示モードを前提に記述しています。

(前ページの続きです)

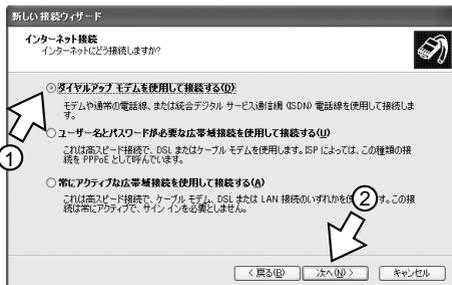
5 [インターネットに接続する] を選択して、[次へ>] をクリックする。



6 [接続を手動でセットアップする] をクリックして、[次へ>] をクリックする。



7 [ダイヤルアップモデムを使用して接続する] をクリックして [次へ>] をクリックする。



8 [モデムの選択] 画面が表示された場合は以下のようにモデムを選択し、[次へ>]をクリックする。

- RS-232Cポートをご利用の場合  
[INSメイトG100]
  - USBポートをご利用の場合  
[INSメイトG100 USB]
- 表示されない場合は、手順9に進みます。



9 [ISP名] を設定して、[次へ>] をクリックする。



10 接続先の電話番号を設定して、[次へ>] をクリックする。

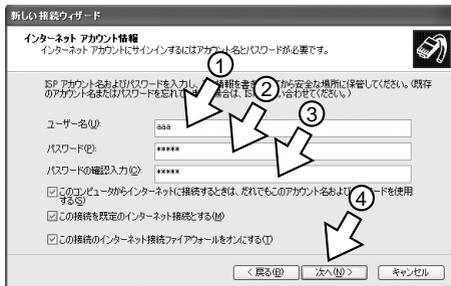
アクセスポイントの電話番号を入力してください。



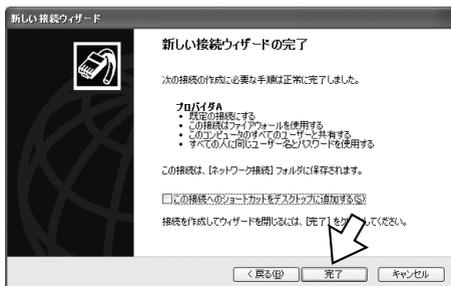
(次ページへ続きます)

(前ページの続きです)

11 [ ユーザ名 ] [ パスワード ] を入力して [ 次へ > ] をクリックする。



12 [ 完了 ] をクリックする。  
[ ネットワーク接続 ] に、作成したアイコンが表示されます。



続けて [ プロバイダへ接続 ] 画面が表示されます。



## TCP/IPの設定を行う

ご利用になるインターネットサービスプロバイダのサーバの情報を設定します。プロバイダから通知されたDNSサーバなどの情報が必要です。

### 1 [プロバイダAへ接続]画面で[プロパティ]をクリックする。



### 2 [ネットワーク]をクリックする。



(次ページへ続きます)

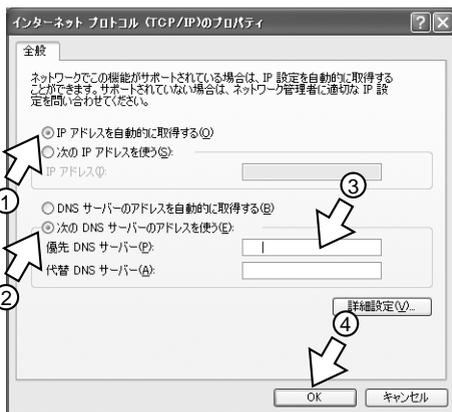
(前ページの続きです)

3 [インターネットプロトコル] のみをチェックし、[プロパティ] をクリックする。

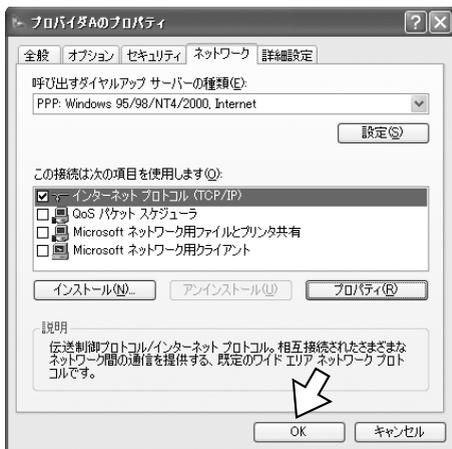


4 [ 次のDNSサーバーのアドレスを使う ] をクリックし、DNSサーバーの設定をして、[ OK ] をクリックする。

- [ IPアドレスを自動的に取得する ] にチェックがあることを確認します。
- [ 優先DNSサーバー ] にプロバイダから通知されたDNSサーバーのIPアドレスを入力してください。
- プロバイダによっては、DNSサーバーのIPアドレスを入力する必要がない場合もあります。その場合は、[ DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する ] をチェックします。



5 [OK] をクリックする。



## インターネットに接続する

インターネットサービスプロバイダのアクセスポイントにダイヤルします。  
プロバイダから通知されたユーザID、パスワードなどの情報が必要です。

1 [スタート] ボタンをクリックし、[コントロールパネル] をクリックする。  
「TCP/IPの設定を行う」の操作に続けて接続する場合は、手順4から操作します。

2 [ネットワークとインターネット接続] をクリックし、[ネットワーク接続] をクリックする。

3 「接続先の設定を行う」で作成した  
アイコンをダブルクリックする。



[スタート] メニューに [接続] メニューが表示されている場合は、メニューから直接指定することができます。



## 4 [プロパティ] をクリックする。



## 5 [構成] をクリックする。



(次ページへ続きます)

(前ページの続きです)

6 ご利用になる通信モードに合わせて、最高速度およびモデムプロトコルを設定して [OK] をクリックする。

- 同期64 kbit/sのアクセスポイントへ接続するとき

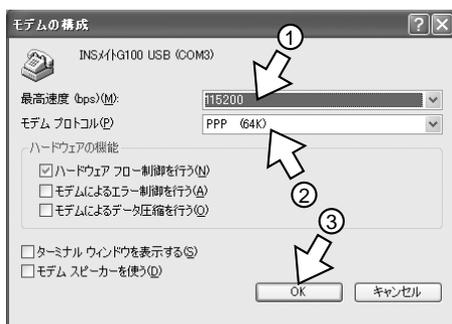
[最高速度] : 115 200 bps以下

[モデムプロトコル] : PPP (64K)

- MP128 kbit/sのアクセスポイントへ接続するとき

[最高速度] : 230 400 bps以下

[モデムプロトコル] : PPP (128K)



7 [OK] をクリックする。

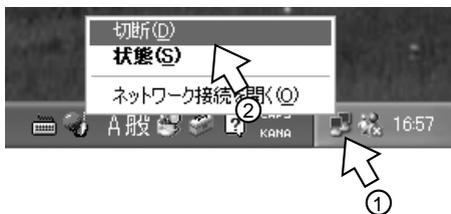


- 8 [ダイヤル] をクリックする。  
回線が接続されます。



- 9 ブラウザなどのアプリケーションソフトを起動する。  
操作は、アプリケーションソフトの取扱説明書などを参照してください。

- 10 終了するときは、画面右下の [ダイヤルアップ接続] アイコンを右クリックし、[切断] をクリックする。



### お知らせ

回線を正常に切断できない場合には、本商品の電源プラグおよび乾電池を抜いて切断してください。  
従量制課金でご利用の場合、接続している間は、接続時間分の通信料金が発生します。

### お願い

ノーマルモード（取扱説明書⇐P4-3）で接続中は、ダイレクトモードでインターネットに接続しないでください。

# スクリプト処理について

スクリプトコマンドを使って、スクリプトファイル（一種のプログラムのなテキストファイル）を作成し、PCカードに格納することにより、コンテンツまたはホームページのダウンロード予約を設定することができます。

## スクリプト処理の流れ

スクリプト処理による予約は、次の流れで行います。

### 1 スクリプトファイルの作成

パソコンで、スクリプトコマンドを使ってスクリプトファイルを作成します。スクリプトファイルのファイル名は、必ず `gscript.gsc`（半角）とします。

### 2 PCカードへのファイルの保存

PCカードの [ `gscript` ] フォルダに、作成したスクリプトファイル（`gscript.gsc`）を保存します。

### 3 スクリプトファイルによる予約

スクリプトファイルを保存したPCカードを本商品に挿入します。自動的にスクリプト処理が行われ、コンテンツダウンロードまたはホームページクリッピング予約が設定されます。

### 4 ダウンロード

予約の設定に従って、通常のコンテンツダウンロードまたはホームページクリッピングと同様に、ダウンロードが行われます。



## ワンポイント

スクリプト処理の動作結果を確認するには（←P62）

テキストのログファイル「`gscript.log`」に保存されます。ログファイルを開いて確認することができます。



## お知らせ

スクリプト処理は、PCカード内にスクリプトファイルが存在し、そのPCカードを挿入した場合に実行されます。

スクリプトファイルのファイル名は、必ず「`gscript.gsc`」としてください。これ以外の名前で保存してもスクリプト処理は実行されません。`gscript.gsc`は半角で入力してください。大文字/小文字はどちらでもかまいません。

1つのスクリプトファイル内に複数の予約を記載することができます。

登録できる予約の最大数は、通常のコンテンツダウンロード（最大50予約）、ホームページクリッピング（最大50予約）と合わせて、合計100予約までです。

スクリプトコマンドの読み込みは、スクリプトファイルの先頭の予約から順に実行されます。

定期的にダウンロードする予約の場合（CYCLEコマンドで2～4を指定した場合は）、PCカード挿入時に一度ダウンロードを行います。

1  
ダウンロード

2  
いろいろな通信機能

3  
スクリプトによる予約

4  
ATコマンド

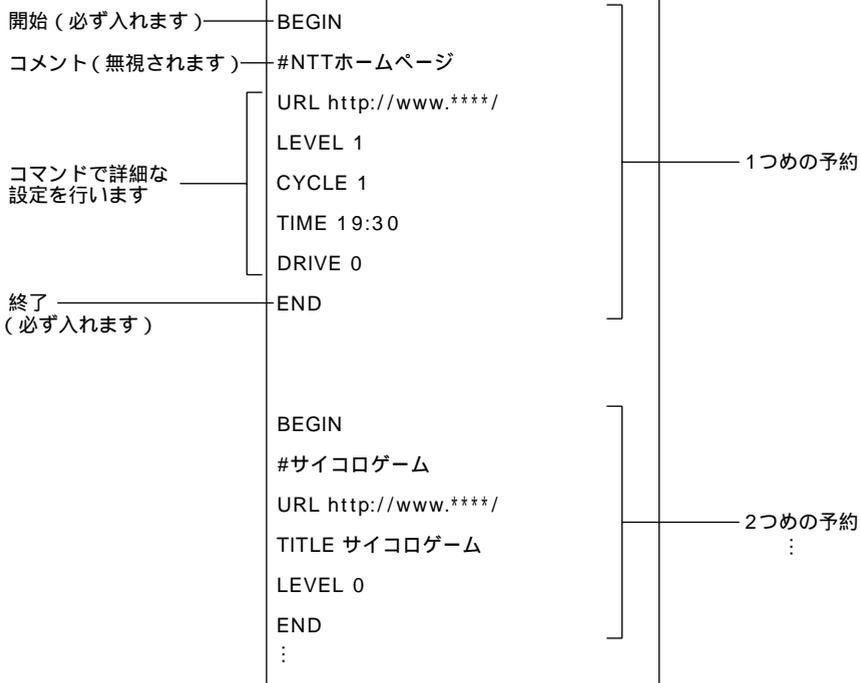
5  
設定記入シート

## スクリプトファイルの作成

パソコンでスクリプトファイルを作成します。

### 1 テキストエディタを起動して、コマンドを記載する。

スクリプトコマンドの詳細については、「スクリプトコマンド一覧」を参照してください。



### 2 gscript.gscというファイル名を付け、PCカードの [ gscript ] フォルダに保存する。

ファイル名とフォルダは変更しないでください。

### 3 本商品のPCカードスロットにPCカードを挿入する。

スクリプト処理が行われ、予約が設定されます。

## スクリプトの書式

1つの予約は、BEGINコマンドで開始して、ENDコマンドで終了します。

予約を削除する場合は、DELコマンドで開始して、ENDコマンドで終了します。

- 削除する予約のURL、TITLE、LEVELを予約した内容と必ず一致させて記載してください。

```
DEL
URL http://www.*.*.*./
TITLE サイコロゲーム
LEVEL 0
END
```

スクリプトコマンドの記載は、1行に1コマンドです。

コマンドは必ず行の先頭から記載してください。

書式は以下のようにしてください。

コマンド	設定パラメータ	改行
------	---------	----

↑ 半角スペース

- 設定パラメータは予約エンタイトル、ダウンロードURL、ダウンロードフォームパラメータの設定パラメータを除き、半角で入力してください。
- 「BEGIN」、「END」などのスクリプトコマンドは半角大文字で入力してください。
- 改行で終了していない場合、それ以降のコマンドは無視されます。
- 改行コードはCRLFです。
- URLコマンドは、必ず各予約のコメント（およびBEGINコマンド）を除いた一番始めの行に記載してください。
- 最低限 URLコマンドの記述は必須です。その他の省略されたコマンドは、初期値で設定されます。（スクリプトコマンド一覧←P60）
- URLコマンドより先に、コメント以外で無効な文字列が記述されていた場合は、その予約は無効とし、次の予約までスキップします。
- 1つの予約内に同じコマンドが2つ以上ある場合は、その予約は無効とし、次の予約までスキップします。
- 1つの予約内に無効な文字列があった場合は、無効な文字列とそれ以降のコマンドを無効とし、次の予約までスキップします。
- 漢字コードはシフトJISとしてください。
- FORM\_ARG\_BEGIN、FORM\_ARG\_ENDは、以下のようにしてください。

```
FORM_ARG_BEGIN
name=insmateg100
address=japan
FORM_ARG_END
```

## スクリプトコマンド一覧

コマンド定義	コマンド部	初期値	パラメータ部	メールによる予約
スクリプト予約エントリ 開始コマンド	BEGIN	-	-	
機能	スクリプト予約による予約エントリ記述の開始			
記述例	BEGIN			
コマンドの省略	不可			
予約エントリタイトル	TITLE	-	最大半角64文字	
機能	予約エントリごとのタイトル			
記述例	TITLE Script_Download			
コマンドの省略	省略時はURLのhttp://またはftp://を除いたURLがセットされる			
ダウンロードの種類	LEVEL	0	0 : コンテツダウンロード 1 : ホームページクリッピング (指定したホームページの関連 ファイルをダウンロードする) 2 : ホームページクリッピング (1つ先のリンク先のページも ダウンロードする)	
機能	ダウンロードする種類の設定			
記述例	LEVEL 1			
コマンドの省略	省略時は初期値がセットされる			
ダウンロードの周期	CYCLE	0	0 : 今すぐ 1 : 時間指定 ( 1回 ) 2 : 時間指定 ( 毎日 ) 3 : 毎週 ( 曜日指定 ) 4 : 毎月 ( 指定日 )	
機能	ダウンロード周期の設定			
記述例	CYCLE 0			
コマンドの省略	省略時は初期値がセットされる			
時間設定	TIME	00:00	00 : 00 ~ 23 : 55 ( 5分単位 )	
機能	ダウンロード時間の設定			
記述例	TIME 23 : 55			
コマンドの省略	省略時は初期値がセットされる			
曜日指定	WEEK	0	0 : 日 1 : 月 2 : 火 3 : 水 4 : 木 5 : 金 6 : 土	
機能	ダウンロード周期、毎週指定時の曜日を指定			
記述例	WEEK 0/1/2 ( 曜日を複数設定時、区切り子として/を用いる )			
コマンドの省略	省略時は初期値がセットされる			
毎月設定日	DAY	1	1 ~ 31	
機能	毎月のダウンロード日を指定			
記述例	DAY 31			
コマンドの省略	省略時は初期値がセットされる			
保存場所	DRIVE	1	0 : 内蔵メモリ 1 : PCカード	
機能	ダウンロードの保存先メディアの指定			
記述例	DRIVE 0			
コマンドの省略	省略時は初期値がセットされる			

コマンド定義	コマンド部	初期値	パラメータ部	メールによる予約
ダウンロードURL	URL	-	最大半角255文字	
機能	ダウンロードURLを指定する			
記述例	URL http://www.aaa.bbb.co.jp/			
コマンドの省略	不可			
ユーザが指定する保存ディレクトリ名	DIR	-	最大半角100文字	
機能	ダウンロード保存ディレクトリを指定する			
記述例	DIR ¥aaa¥bbb¥ccc ( 始めの¥は省略可能 )			
コマンドの省略	省略可			
BASIC認証ID	AUTH_ID	-	最大半角64文字	
機能	BASIC認証アクセスのIDを設定			
設定	AUTH_ID xxxxxxxx			
コマンドの省略	省略可			
BASIC認証パスワード	AUTH_PASS	-	最大半角64文字	
機能	BASIC認証アクセス用のパスワードを設定			
記述例	AUTH_PASS yyyyyy			
コマンドの省略	省略可			
ダウンロードフォームパラメータ開始コマンド	FORM_ARG_BEGIN	-	-	×
機能	ダウンロードフォームパラメータ開始コマンド			
設定	-			
コマンドの省略	省略可			
ダウンロードフォームパラメータ終了コマンド	FORM_ARG_END	-	-	×
機能	ダウンロードフォームパラメータ終了コマンド			
設定	-			
コマンドの省略	省略可			
予約上書きコマンド	WRITE	1	0 : 上書きしない 1 : 上書きする	
機能	スクリプト予約による予約エントリの上書き			
記述例	WRITE 1			
コマンドの省略	省略可			
スクリプト予約エントリ削除コマンド	DEL	-	-	×
機能	スクリプト予約による予約エントリの削除			
記述例	DEL			
コマンドの省略	不可			
スクリプト予約エントリ終了コマンド	END	-	-	
機能	スクリプト予約による予約エントリ記述の終了			
記述例	END			
コマンドの省略	不可			
コメント	#	-	-	
機能	コメント文			
記述例	# テストスクリプト			
コマンドの省略	省略可			

1  
ダウンロード

2  
いろいろな通信機能

3  
予約によるスクリプトに

4  
ATコマンド

5  
設定記入シート

# スクリプト処理の動作結果を確認するには

スクリプト処理の動作結果をパソコン等で確認することができます。  
スクリプト処理を行うと、[ gscript ] フォルダに動作結果 gscript.logファイルが保存されます。ファイル名は gscript.log ( 半角小文字 ) となります。

## スクリプト処理の動作結果

スクリプト処理の動作結果は、次のように記録されます。

(例)

12/12 08:13 E02:サイコロゲーム スクリプトの記述に誤りがあります

日時 エラー番号 タイトル 意味

ログ内容

エラー

番号	意味
E01	スクリプトファイルのオープンに失敗しました
E02	スクリプトの記述に誤りがあります
E03	コンテンツダウンロードの予約が50件を超えました
E04	ホームページクリッピングの予約が50件を超えました
E05	ダウンロード：TCPのコネクション確立に失敗しました
E06	ダウンロード：DNSによるアドレス取得に失敗しました
E07	ダウンロード：サーバに接続できないかコマンドが認識できません
E08	ダウンロード：指定したファイルが見つかりませんでした
E09	ダウンロード：データ受信中にタイムアウトになりました
E10	ダウンロード：料金が上限に達しています
E11	ダウンロード：ファイルの書き込みに失敗しました
E12	ダウンロード：PCカードがないため書き込みに失敗しました
E13	ダウンロード：エラーが発生しました
E14	ダウンロード：中断しました
E15	ダウンロード：BASIC認証に失敗しました
E16	スクリプトによる予約の削除に失敗しました

正常

番号	意味
C01	スクリプトによる予約に成功しました
C02	スクリプトによる予約を削除しました
C03	ダウンロードが完了しました



### お知らせ

スクリプト処理の動作結果は、最大100件まで保存されます。100件を超えた場合は、最も古い動作結果が削除され、新しい動作結果が追加されます。  
スクリプト処理の動作結果は、スクリプトの処理順に追加されます。

# 設定記入シート

保守のための資料として、設定内容を記入し大切に保管してください。  
 下線はお買い求め時の設定です。  
 プロバイダの認証パスワードやメールのパスワードは、お客様の個人情報となります。記入された際は、本設定記入シートのお取り扱いにご注意ください。

商品名 ( INSメイトG100 )

## 設定スイッチ



1 2 3 4  
 使用しません(ONでもOFFでも機器の動作に影響しません)。  
 終端抵抗ありのとき: ON  
 終端抵抗なしのとき: OFF

## 内蔵DSUスイッチ



## i・ナンバー設定

i・ナンバー      使用しない      使用する

	i・ナンバー電話番号	i・ナンバー着信設定			発信ポート番号指定		
i・ナンバー情報1		TEL1	TEL2	データ	TEL1	TEL2	データ
i・ナンバー情報2		TEL1	TEL2	データ	TEL1	TEL2	データ
i・ナンバー情報3		TEL1	TEL2	データ	TEL1	TEL2	データ

## TEL1ポート設定

・発信・着信1

発信者番号 ( )

着信する番号

	着信する番号		着信する番号
0		4	
1		5	
2		6	
3		7	

サブアドレス ( )

発信者番号通知

発信者番号通知する

発信者番号通知しない

INSネット64申込内容に従う

サブアドレスなし着信選択

着信する

着信しない

グローバル着信選択

着信する

着信しない

・発信・着信2

接続機器

電話機1

ファクス付き電話機・モデム・Lモード対応電話機

電話機2

ファクス

ホットライン

しない

する

ホットライン番号	相手先名	電話番号	サブアドレス

発信規制

規制しない

0発信規制

外線発信規制

着信拒否

しない

する

1  
ダイレクト

2  
いろいろな通信機能

3  
よる予約にスク립ト

4  
ATコマンド

5  
設定記入シート

# 設定記入シート

・キャッチホン・番号通知

キャッチホン		<u>使用しない</u>	疑似キャッチホン	INSキャッチホン
メッセージあり情報通知 (Lモード関連)		<u>しない</u>	する	
ナンバー・ディスプレイ発信者番号通知		<u>しない</u>	する	
モデムダイヤルイン着信電話番号通知		<u>しない</u>	する	
キャッチホン・ディスプレイ発信電話番号通知		<u>しない</u>	する	

・なりわけ

INSなりわけ	<u>しない</u>	する	
疑似なりわけ	<u>しない</u>	する	
なりわけ動作設定	<u>識別リング</u>		セキュリティ (着信拒否)
疑似なりわけ番号			

	相手先名	電話番号	サブアドレス
0			
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			

・その他

FAX無鳴動着信	<u>しない</u>	する	
受話音量調整	小	中	大
内線呼出信号設定	呼出信号1	<u>呼出信号2</u>	

・短縮ダイヤル

	相手先名	電話番号	サブアドレス
0			
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			

## TEL2ポート設定

## ・発信・着信1

発信者番号 ( )

着信する番号

	着信する番号		着信する番号
0		4	
1		5	
2		6	
3		7	

サブアドレス ( )

発信者番号通知 発信者番号通知する 発信者番号通知しない  
INSネット64申込内容に従う

サブアドレスなし着信選択 着信する 着信しない  
 グローバル着信選択 着信する 着信しない

## ・発信・着信2

接続機器 電話機1 ファクス付き電話機・モデム・Lモード対応電話機  
 電話機2 ファクス  
 ホットライン しない する

	相手先名	電話番号	サブアドレス
ホットライン番号			

発信規制 規制しない 0発信規制 外線発信規制  
 着信拒否 しない する

## ・キャッチホン・番号通知

キャッチホン 使用しない 疑似キャッチホン INSキャッチホン  
 メッセージあり情報通知(Lモード関連) しない する  
 ナンバー・ディスプレイ発信者番号通知 しない する  
 モデムダイヤルイン着信電話番号通知 しない する  
 キャッチホン・ディスプレイ発信電話番号通知 しない する

# 設定記入シート

・なりわけ

INSなりわけ            しない            する  
 疑似なりわけ        しない            する  
 なりわけ動作設定    識別リング            セキュリティ（着信拒否）

疑似なりわけ番号

	相手先名	電話番号	サブアドレス
0			
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			

・その他

FAX無鳴動着信            しない            する  
 受話音量調整            小                    中                    大  
 内線呼出信号設定        呼出信号1            呼出信号2

・短縮ダイヤル

	相手先名	電話番号	サブアドレス
0			
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			



## データポート設定

・発信・着信

発信者番号	( )		
着信する番号	( )		
サブアドレス	( )		
発信者番号通知		発信者番号通知する	発信者番号通知しない
		<u>INSネット64申込内容に従う</u>	
サブアドレスなし着信選択		<u>着信する</u>	着信しない
グローバル着信選択		<u>着信する</u>	着信しない
着信拒否(ダイレクトモード時に有効)	しない		<u>する</u>

・BOD機能

リソースBOD	<u>使用しない</u>	発信 / 着信時に使用する	
	発信時に使用する	着信時に使用する	
スルーブットBOD	<u>使用しない</u>	使用する	使用する (BACP)
リンク追加			
算出時間	( ) 秒	<u>30秒</u>	
しきい値	( ) %	<u>70 %</u>	
リンク削除			
算出時間	( ) 秒	<u>10秒</u>	
しきい値	( ) %	<u>20 %</u>	

・CTI機能

CTI情報出力	<u>出力しない</u>	TEL1への着信を出力する	
	TEL2への着信を出力する	TEL1またはTEL2への着信を出力する	
CTI発信			
CTI呼出種別設定	送出しない	<u>呼出信号1</u>	呼出信号3
CTI呼出時間設定	( ) 秒	<u>180秒</u>	

・上限定料金設定

指定なし  
指定あり ( ) 円

・その他

ダウンロード失敗時のリトライ回数	( ) 回	<u>0回</u>
強制切断タイマ	ダイレクトモード ( ) 時間	<u>10時間</u>
	ノーマルモード ( ) 時間	<u>強制切断しない</u>
無通信監視タイマ	ダイレクトモード ( ) 分	<u>10分</u>
	ノーマルモード ( ) 分	<u>1分</u>
NATタイマ	( )	<u>10分</u>
LAN型接続	IPアドレス ( )	
	サブネットマスク ( )	
ER信号制御	<u>パソコンのER信号を監視する</u>	常時ON

## 基本設定

### ・プロバイダ設定

接続先電話番号

フレッツISDN

( )

認証ID ( )

認証パスワード ( )

DNSサーバ ( )

## メール設定

### ・ユーザ設定1

メール確認  実行する  停止する

ユーザ名 ( )

メールアドレス ( )

アカウント ( )

パスワード ( )

POPサーバ ( )

SMTPサーバ ( )

スプール  しない  する

サーバのメールを削除  しない  する 削除するタイミング( )日後 取得時

転送先アドレス ( )

メールの保存・転送  保存・転送

条件 from ( )

subject( )

転送  転送しない  転送する

本文保存  本文保存しない

PCカード ( )

フォルダ指定( )

添付保存  添付保存しない

PCカード ( )

フォルダ指定( )

保存・転送

条件 from ( )

subject( )

転送  転送しない  転送する

本文保存  本文保存しない

PCカード ( )

フォルダ指定( )

# 設定記入シート

添付保存	<u>添付保存しない</u> PCカード フォルダ指定	)
保存・転送 条件	from ( ) subject( )	)
転送	<u>転送しない</u>	転送する
本文保存	<u>本文保存しない</u> PCカード フォルダ指定	)
添付保存	<u>添付保存しない</u> PCカード フォルダ指定	)
保存・転送 条件	from ( ) subject( )	)
転送	<u>転送しない</u>	転送する
本文保存	<u>本文保存しない</u> PCカード フォルダ指定	)
添付保存	<u>添付保存しない</u> PCカード フォルダ指定	)
保存・転送 条件	from ( ) subject( )	)
転送	<u>転送しない</u>	転送する
本文保存	<u>本文保存しない</u> PCカード フォルダ指定	)
添付保存	<u>添付保存しない</u> PCカード フォルダ指定	)
保存・転送 条件	from ( ) subject( )	)
転送	<u>転送しない</u>	転送する
本文保存	<u>本文保存しない</u> PCカード フォルダ指定	)

添付保存	<u>添付保存しない</u> PCカード フォルダ指定	)
保存・転送 条件	from ( ) subject( )	)
転送	<u>転送しない</u>	転送する
本文保存	<u>本文保存しない</u> PCカード フォルダ指定	)
添付保存	<u>添付保存しない</u> PCカード フォルダ指定	)
保存・転送 条件	from ( ) subject( )	)
転送	<u>転送しない</u>	転送する
本文保存	<u>本文保存しない</u> PCカード フォルダ指定	)
添付保存	<u>添付保存しない</u> PCカード フォルダ指定	)
保存・転送 条件	from ( ) subject( )	)
転送	<u>転送しない</u>	転送する
本文保存	<u>本文保存しない</u> PCカード フォルダ指定	)
添付保存	<u>添付保存しない</u> PCカード フォルダ指定	)
保存・転送 条件	from ( ) subject( )	)
転送	<u>転送しない</u>	転送する
本文保存	<u>本文保存しない</u> PCカード フォルダ指定	)

# 設定記入シート

	添付保存	<u>添付保存しない</u>	
		PCカード	
		フォルダ指定	)
伝言メール	伝言メール1		
	条件	from (	)
		subject(	)
	伝言メール2		
	条件	from (	)
		subject(	)
	伝言メール3		
	条件	from (	)
		subject(	)
TELポート着信履歴の転送	<u>しない</u>	する	
認識発信番号	(	)	
リモート設定をするメールの条件		from (	)
		subject(	)
・ユーザ設定2			
メール確認	実行する	<u>停止する</u>	
ユーザ名	(	)	
アカウント	(	)	
パスワード	(	)	
POPサーバ	(	)	
スプール	<u>しない</u>	する	
サーバのメールを削除	<u>しない</u>		
	する	削除するタイミング(	)日後 <u>取得時</u>
・ユーザ設定3			
メール確認	実行する	<u>停止する</u>	
ユーザ名	(	)	
アカウント	(	)	
パスワード	(	)	
POPサーバ	(	)	
スプール	<u>しない</u>	する	
サーバのメールを削除	<u>しない</u>		
	する	削除するタイミング(	)日後 <u>取得時</u>

## ・確認周期設定

時刻設定 ( )時 ( )分  
( )時 ( )分  
( )時 ( )分

周期設定 ( )分 5分

メールを受信する時間帯を設定する

( )時 ( )分から ( )時 ( )分まで

## 液晶ディスプレイの表示設定

・バックライトモードの設定 自動 常時ON 常時OFF

## メロディ設定

・メール着信 鳴動しない 一曲送出 演奏時間( ) 曲選択( )  
・伝言メール 鳴動しない 一曲送出 演奏時間( ) 曲選択( )  
・ダウンロード完了 鳴動しない 一曲送出 演奏時間( ) 曲選択( )

## ・TELポート着信

ポート1 鳴動しない 鳴動する 曲選択( )  
ポート2 鳴動しない 鳴動する 曲選択( )

## ・TELポート着信番号一致

着信番号1 ( ) 鳴動しない 鳴動する 曲選択( )  
着信番号2 ( ) 鳴動しない 鳴動する 曲選択( )  
着信番号3 ( ) 鳴動しない 鳴動する 曲選択( )  
着信番号4 ( ) 鳴動しない 鳴動する 曲選択( )  
着信番号5 ( ) 鳴動しない 鳴動する 曲選択( )